

肝付町立内之浦中学校

学校だより



学校教育目標：ともに あしたを生きる生徒の育成

校訓 …… 創造・友愛・鍛練

可能性への挑戦

*Chance Challenge Change*

内中ホームページ <http://www5.synapse.ne.jp/utityu/>

内中ブログ <http://utinoura.blogspot.com/>

## 冬来りなば春遠からじ

校長 岩元 邦俊

令和4年度もコロナ禍でスタートし、コロナ禍での終わりを迎えようとしています。

生徒・職員は本当にできることを精一杯取り組んでくれたと自負しております。あと少しで、本年度の教育活動も無事終了できそうです。保護者・地域の皆様・関係機関等の皆様のご理解とご協力、ご支援のおかげです。本当に有り難うございました。

さて、4月からの生活に少しずつ改善が見られ、マスク着用については本人の自己判断に任せられます。（本校では、場面によってしばらくは着用してもらう予定です。詳しくは新学期に入ってから説明します。）

「冬来りなば春遠からじ」という言葉があります。これは、英国の詩人、シェリー氏の詩「西風の賦」の一節からのことばで、「つらい時期を耐え抜けば、幸せな時期は必ず来る」というたとえです。まさに、季節だけでなく、この3年余り、冬のように耐えた生活を送ってきましたが、ようやく春のように活動的になってくると思います。

今まで当たり前と思っていたことが当たり前でなくなった今、ようやく当たり前のことが当たり前になることができるときがやってくるのかと、待ち遠しかったですね。マスク越しに見ていた生徒や職員の顔をしっかりと見ることができる。豊かな表情を見ることができる喜びを感じています。

マスク生活も卒業ですが、私にとって決して悪いことばかりではなかったようにも感じます。コロナ禍での生活で、手洗いうがいの徹底やマスク着用のお陰で、風邪を引いたり、のどの痛みや鼻づまりがここ3年ほど全くなかったように思います。風邪薬も一度も服用しなかったぐらいに健康に過ごせました。以前は風邪を引いてもマスクを付けなかったぐらいマスクが嫌でした。毎年冬になると、当たり前のように手洗い、うがい、換気を注意喚起し、実践してきましたが、体調を崩したり、風邪をひいたりしてしまうことがありました。今までと比較するとそれぞれの動作が、漫然と行われ、形骸化されたために本来の感染予防になっていかなかったように思います。改めて、マスクや手洗いうがいの重要性を感じました。

また、ICT機器の活用機会が増え、遠方や多くの時間が拘束されて出席できなかった会議にリモート会議で参加できるようになったこと。技術革新により授業も少しずつ様変わりしてきたように思います。対面での合同学習が、遠方の人と画面越しではありますが、交流することが容易になりました。

行事計画についても、毎年行われている行事などは、安易に「例年通りで」と片付けてしまっていたり、深く検討せず当然のように行わないといけなかったりしていたことが、よくよく考えると不要であったり、改善が必要であったりしました。このように、何も考えずに行えばマンネリ化につながるということをも身をもって体験できました。

やはり、当たり前を当たり前と捉えず、「おかしくないか?」「無理はないか?」「改善できないか?」と見直すことで、新しい発想やよりよいものが生まれてくるのだと感じました。コロナ対策に限らず、緊張感をもって、やるべき対応はこれからも継続していきたいです。同時にこれからの教育活動についても先述のように「～するのが当たり前」と安易に判断せず、目的をしっかりと踏まえ、検討して進めていきたいです。

来年度も本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

## 卒業生を送る会が行われました。



3月10日（金）は、「卒業生を送る会」が実施されました。この日のために在校生が3年生のために準備をしてきました。会の中で感謝の気持ちを在校生が送ったり、3年生がお礼の言葉を述べたりしながらお互いが支え合い、思いやる会となりました。3年生の今後の活躍を内之浦中学校から応援しています。



## 牛を育てる大変さを知った畜産体験学習（2年生）



2月24日（金）に畜産体験学習が実施されました。当日は、馬込尚之さんに御協力をいただきました。牛舎の見学をしたり、牛に実際に触れたりする中で生徒達は「かわいい。」といった声や疑問に思ったことを馬込さんに聞いたりしながら学習を進めることができました。その中で、牛が実際に食べている餌のことや牛舎には「雌」しかないこと、また牛を育てる上で大変なことや、やり甲斐を知ることができました。

牛に餌を与えるときに、近づいてくる牛がいたり、実際に餌を食べる牛がいたり、逆に警戒心が強く、遠くで見ている牛がいたりして牛も人間と同様に個性があることを知ることができました。

また、子牛を見たときには、子牛が母親に隠れて身を寄せているところは、生徒達も感銘を受けていました。

最後に、この畜産学習を通して生徒達は職業選択の幅を広げることができました。天候があいにくの中、協力してくださった馬込尚之さん、ありがとうございました。

生徒達にとって今後の学校生活で生かされていくと思っています。

## 夢を実現させる方法を知りました。（宇宙教室）



2月28日（火）に宇宙教室が実施されました。当日は、講師に羽生宏人先生（宇宙科学研究所 学際科学研究系 教授）をお招きし「夢を実現させる方法」をテーマに講話が始まりました。また、この宇宙教室は岸良学園と「ZOOM」でつなぎ合同で実施しました。講話の中で「夢は実際に叶う。」ことや、実現させるための具体的な行動の在り方を学ぶことができました。話を聴く中で生徒達はメモを取りながら興味津々に聴いていました。また、「宇宙」を違う視点から考えることができ、生徒達にとって大変勉強になりました。

当日は、お忙しい中、来ていただいた羽生宏人先生はじめ関係の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。

### 【四月の行事】

（現時点での計画です。）

六日（木）

始業式・入学式

十日（月）

新旧PTA役員会

十一日（火）

新体力テスト

十二日（水）

家庭訪問（十三日）

十四日（金）

心臓検診

PTA総会

学級PTA

十七日（月）

交通安全教室

十八日（火）

全国学力・学習調査  
（三年・国・数・英）

十九日（水）

検尿・避難訓練

二十日（木）

耳鼻科検診

二十九日（土）

昭和の日

※ 規則正しい生活を心がけましょう。（早寝早起き・朝ご飯）

※ コロナ感染対策・（換気・手洗い・マスク・三密回避等）

※ 適切な運動をして、

※ 病気に対する抵抗力を高めましょう。

※ 病気に対する抵抗力を高めましょう。